

# 2016年度近代ボバース概念小児領域8週間講習会

ボバース概念は、脳性まひ児の全人的問題解決アプローチとして、1958年からボバース夫妻により創始され、世界各国の小児リハビリテーション界に多大なる影響を与えました。

我が国では1970年から、梶浦一郎(医師)と紀伊克昌(理学療法士)により、先駆的に大阪の地に導入され、45年にわたる臨床実践を積み重ね、日本全国の障害児療育に寄与して参りました。

本講習会は、ロンドン・ボバースセンターの内容を踏襲しつつ、地域生活を総合的に支援する理念と実績のもと、すべての障害児療育のニーズに応えるため、独創的な臨床実践トレーニング「近代ボバース概念小児領域8週間基礎講習会」として、Bobath 夫妻および後継者らが発展させてきた Bobath 概念の理論と知識背景及び実技を伝達指導し、我が国における小児領域リハビリテーション事業の発展をはかろうとするものである。

尚、上記の講習会修了者には、“International Certification of Bobath Concept Therapist”が授与されます。

日時： 平成28年10月 3日(月)～ 11月25日(金)

内容： ロンドン・ボバースセンターで開催されている8週間基礎講習会に準ずる。

講義一 ボバース概念の歴史、小児神経学、小児中枢神経疾患病因論、個体発生学、正常発達知識と臨床応用、学習障がい児・脳性まひ児・重度脳損傷児の各論、感覚・知覚・認知の正常発達と障害分析、コミュニケーション、摂食機能、その他PT・OT・STの各論

実技一 姿勢制御、運動制御、行動科学分析と課題達成の構成要素、促通手技、運動効果器の生理的調整、感覚統合調整、その他

デモンストレーション一 PT・OT・ST各インストラクター／講師による患者治療 実証

治療実習一 実際の患者治療を指導する

会場： 【前半4週間】 社会医療法人大道会 森之宮病院

(〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮 2丁目1-88)

【後半4週間】 社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター

(〒546-0035 大阪府大阪市東住吉区山坂 5丁目11-21)

講師： 鈴木恒彦(大阪発達総合療育センター センター長 整形外科医)

紀伊克昌(森之宮病院 名誉副院長 PT 国際ボバースシニアインストラクター)

他 PT ボバースインストラクター数名、OT、ST インストラクター

受講費： 324,000円(消費税込、宿泊費・食費は含みません)

定員： 20名(申し込み多数の場合は選考の上、決定)

受講対象者： 小児経験年数3年以上の 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師

※全面的に内容を更新していますので、8週間講習会受講修了者でも再学習目的のセカンド受講も受け付けます

申込方法： 以下のいずれかのホームページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局宛に郵送してください。

※E-mail での添付、FAX による申込は受付けておりませんのでご了承ください。

➤ 社会医療法人 大道会 ホームページ 大道会の取り組み内 医療関係者向けの教育研修 “ボバース講習会” (<http://www.omichikai.or.jp/effort/lectureclass01>)、

➤ 一般社団法人日本ボバース研究会 講習会案内 (<http://homepage2.nifty.com/bobath/>) “脳性麻痺8週間基礎講習会”

【申込用紙請求&送付先 事務局】

〒536-00025 大阪府大阪市城東区森之宮 2-1-88

森之宮病院 講習会準備室内 宛(担当:福井)

TEL:06-6962-6722 FAX:06-6969-9667

申込締切： **平成28年 6月24日(金) 必着**

共同開催： 社会医療法人大道会

社会福祉法人愛徳福祉会

共催： アジア小児ボバース講習会講師会議 (ABPIA)

後援： (社)日本作業療法士協会